

桑野造船株式会社

〒520-0243 大津市堅田 1-21-2

TEL : 077-573-8001

FAX : 077-573-8002

URL : <http://www.k-boat.co.jp>

E-mail : [kuwano@k-boat.co.jp](mailto:kuwano@k-boat.co.jp)

年末から年始にかけての1ヶ月ほどの間に中国の二大ボートメーカーの Swift 社と WinTech 社そして世界のトップブランドのドイツ Empacher 社の3人の社長に会う機会がありました。日本・Kuwanosの私を入れればまさに世界の工業生産界の縮図そのままの関係です。中国メーカーの勢いとどのように協調するのか。そしてドイツ、日本のクオリティを維持しながら国内に利便を提供することは可能なのか。悩み、考えさせられています。尋常な努力では叶わないですが前進させます。【古川】

## 未来に向かって進化

—お客さまの役にたつ存在になる—

\* 総てに挑戦

プロの仕事に徹する

\* 存在価値の追求

国内メーカーとしての価値を高める

\* スピードアップ

総ての仕事に納期を設定する

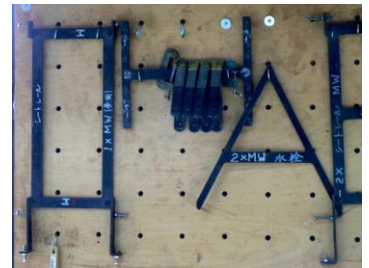
## ◇ボート造りの現場から～艀装～【藤澤】

競技用ボートの艀装（ぎそう）とは、艇体に漕ぐために必要な装置・備品を取り付けること、またその装置・備品のことをいいます。取り付けるといっても、艇体にはまだボルトやネジを通すための穴が開いていませんので、まず穴あけ作業をします。穴があいたら、順番に艀装パーツを取り付けていきます。このときに不具合や不良品がないか入念にチェックしながら行います。いいボートをお渡しできるように、特に気をつかう場面です。そのほか、艀装にはコーナーテープやラインテープ、シール貼りの作業も含まれます。フィンの取り付け時には level・垂直をしっかり確認し固定します。

艇体に艀装パーツを付け終わると、最後にリガー・バックステーの取付確認とリギング数値の確認（主にハイト・スパン）をします。特に問題がなければ、その後、艇の重量をはかり最終検査に出します。検査に合格した艇を出荷準備・梱包して艀装の作業は終了です。

\* 艀装パーツについてのワンポイントアドバイス

摩耗や劣化による不具合を防ぐため、消耗品については定期的に交換した方が良いです。消耗品には、シートコロ（ベアリングウィール）・シートレール・ローロック・ブッシュ・ボルト・ナット・ワッシャー類などがあります。特に海水で使用されている場合は注意が必要です。



艀装の作業場の壁には、穴あけに使用する治具が並んでいます。

## ◇クラブ訪問@ドイツ【古川】

海外にでたおりにローイングクラブを訪問することを楽しみにしています。今回はネッカー河畔 EberBach のクラブを見学させていただきました。ドイツは地域クラブが主流です。会員 63 人、選手活動をしている若者 10 人あまり、他は楽しみの一般会員という構成で小さい方です。ボート会社社長の私は保有艇にも興味があります。艇庫内の大半は日本で言うナックル艇のようなレク・ボートです。国内メーカーであるエンパッカ社は生産の約半数 200 艇しか国内に販売していません。各艇庫はエンパ艇で埋まっている訳ではなくてレース艇は 2~3 艇が普通です。それとオールの方は木製を大切に使っていました。皆さん、ドイツに負けないようボートとオールを大切に使いましょう！



## ◇お知らせ

\* 新型エルゴ Dynamic 今後の販売予定

前号でご紹介した Concept2 の新型エルゴ Dynamic ですが、販売価格が決定しました。¥168,000（税込・送料別）です。現在、量産体制の構築中であり、通常通り販売が開始できるのは今年 6 月頃になる見込みです。ご予約承ります。

\* 長尺レールのご購入に関して

日本ボート協会より、国体・インターハイ等で長尺レールの使用を認めるお知らせが発表されました。弊社では、通常の L=805mm（可動部長さ）に対して、835mm（+30mm）／855mm（+50mm）の 2 種類の長さをご用意しております。数に限りがありますので、購入を検討されている場合は、ご利用になる大会に十分な余裕を持ってご注文ください。

\* 世界選手権 DVD 好評発売中！

ニュージーランドで開催された 2010 年世界選手権の DVD が好評発売中です。かなり荒れた水面でも安定したブレードワークを見せるトップクルーに感動です！ ¥8,400（税込・送料別）

\* 「簡易浮棧橋の作り方」をホームページに掲載しました

少ない予算でできる浮棧橋の手作り方法をご紹介します。ご参考ください。 <http://www.k-boat.co.jp/column/sanbashi1.htm>

BOAT TIMES の配信停止をご希望される方は、お手数ですが FAX（077-573-8002）又は E-Mail（[kuwano@k-boat.co.jp](mailto:kuwano@k-boat.co.jp)）で弊社までご連絡下さい。また、ご意見・ご感想などもお待ちしております。

お手数ですがボート・カヌー関係者へお渡しください。